

高等学校 令和4年度（1学年用） 教科 国語 科目 現代の国語

教科：国語 科目：現代の国語 単位数：3 単位
 対象学年組：第1学年 1組～5組
 教科担当者：（1組：小宮山 （2組：福岡 （3組：小宮山 （4組：福岡 （5組：小宮山 （組：）
 使用教科書：（『新編 現代の国語』大修館書店）

- 教科 国語 の目標：
 【知識及び技能】実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
 【思考力、判断力、表現力等】論理的に考える力や他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
 【学びに向かう力、人間性等】言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的に考える力や他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			語	書	読					
1 学 期	<ul style="list-style-type: none"> 聞き手に分かりやすいスピーチをしよう。 主張と論拠など情報と情報との関係について理解することができるようにする。（知識・技能） 話し言葉の特徴を踏まえて話し、相手の理解が得られるように表現を工夫する。（思考力・判断力・表現力） 話し言葉の特徴を踏まえて話し、相手の理解が得られるように表現を工夫しようとする。（主体的に学習に取り組む態度） 	<ul style="list-style-type: none"> スピーチのやり方 一人1台端末の活用 	○			<ul style="list-style-type: none"> 主張と論拠など情報と情報との関係について理解することができる。（知識・技能） 話し言葉の特徴を踏まえて話し、相手の理解が得られるように表現を工夫することができる。（思考力・判断力・表現力） 話し言葉の特徴を踏まえて話し、相手の理解が得られるように表現を工夫しようとしている。（主体的に学習に取り組む態度） 	○	○	○	7
	<ul style="list-style-type: none"> 論理的な文章を比べて読もう。 引用の仕方や出典明示の仕方、それらの必要性について理解を深め使うことができるようにする。（知識・技能） 文章の種類を踏まえて、内容や構成等について叙述をもとに的確に捉え、要旨や要点を把握する。（思考力・判断力・表現力） 文章の種類を踏まえて、内容や構成等について叙述をもとに的確に捉え、要旨や要点を把握しようとする。（主体的に学習に取り組む態度） 	<ul style="list-style-type: none"> スピーチのやり方 一人1台端末の活用 	○			<ul style="list-style-type: none"> 引用の仕方や出典明示の仕方、それらの必要性について理解を深め使うことができる。（知識・技能） 文章の種類を踏まえて、内容や構成等について叙述をもとに的確に捉え、要旨や要点を把握することができる。（思考力・判断力・表現力） 文章の種類を踏まえて、内容や構成等について叙述をもとに的確に捉え、要旨や要点を把握しようとしている。（主体的に学習に取り組む態度） 	○	○	○	8
	定期考査						○	○		1
	<ul style="list-style-type: none"> 構成を工夫して意見文を書こう。 文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解することができるようにする。（知識・技能） 文章の種類を踏まえて、内容や構成等について叙述をもとに的確に捉え、要旨や要点を把握する。（思考力・判断力・表現力） 文章の種類を踏まえて、内容や構成等について叙述をもとに的確に捉え、要旨や要点を把握しようとする。（主体的に学習に取り組む態度） 	<ul style="list-style-type: none"> 段落構成を工夫し、意見文を書く。 一人1台端末の活用 	○			<ul style="list-style-type: none"> 文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解することができる。（知識・技能） 文章の種類を踏まえて、内容や構成等について叙述をもとに的確に捉え、要旨や要点を把握することができる。（思考力・判断力・表現力） 文章の種類を踏まえて、内容や構成等について叙述をもとに的確に捉え、要旨や要点を把握しようとしている。（主体的に学習に取り組む態度） 	○	○	○	8
	<ul style="list-style-type: none"> 問いを明確にして小論文を書こう。 比喩、例示、言い換え等の修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使うことができるようにする。（知識・技能） 読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要性等を考えて、文章の構成や展開を工夫する。（思考力・判断力・表現力） 読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要性等を考えて、文章の構成や展開を工夫しようとする。（主体的に学習に取り組む態度） 	<ul style="list-style-type: none"> 問いと答えを明確にし、構成や展開を工夫して小論文を書く。 一人1台端末の活用 	○			<ul style="list-style-type: none"> 比喩、例示、言い換え等の修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使うことができる。（知識・技能） 読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要性等を考えて、文章の構成や展開を工夫することができる。（思考力・判断力・表現力） 読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要性等を考えて、文章の構成や展開を工夫しようとしている。（主体的に学習に取り組む態度） 	○	○	○	8
定期考査						○	○		1	
2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> アイデアを出す話し合いをしよう。 言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解することができるようにする。（知識・技能） 自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるときも、文章の種類や文体、語句等の表現の仕方を工夫する。（思考力・判断力・表現力） 自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるときも、文章の種類や文体、語句等の表現の仕方を工夫しようとする。（主体的に学習に取り組む態度） 	<ul style="list-style-type: none"> 発想を出し合う話し合いの映像資料を参考にし、互いに意見を出し合う話し合いをする。 一人1台端末の活用 	○			<ul style="list-style-type: none"> 言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解することができる。（知識・技能） 自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるときも、文章の種類や文体、語句等の表現の仕方を工夫することができる。（思考力・判断力・表現力） 自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるときも、文章の種類や文体、語句等の表現の仕方を工夫しようとしている。（主体的に学習に取り組む態度） 	○	○	○	12
	定期考査					○	○		1	
	<ul style="list-style-type: none"> 新聞の社説を比べて読もう。 文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解することができるようにする。（知識・技能） 文章の種類を踏まえて、内容や構成等について叙述をもとに的確に捉え、要旨や要点を把握する。（思考力・判断力・表現力） 文章の種類を踏まえて、内容や構成等について叙述をもとに的確に捉え、要旨や要点を把握しようとする。（主体的に学習に取り組む態度） 	<ul style="list-style-type: none"> 同じ話題で取り上げ方が異なる社説を比較して批判的に読む。 一人1台端末の活用 	○			<ul style="list-style-type: none"> 文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解することができる。（知識・技能） 文章の種類を踏まえて、内容や構成等について叙述をもとに的確に捉え、要旨や要点を把握することができる。（思考力・判断力・表現力） 文章の種類を踏まえて、内容や構成等について叙述をもとに的確に捉え、要旨や要点を把握しようとしている。（主体的に学習に取り組む態度） 	○	○	○	13
定期考査						○	○		1	
3 学 期	<ul style="list-style-type: none"> 新聞の書評を書こう 引用の仕方や出典明示の仕方、それらの必要性について理解を深め使うことができるようにする。（知識・技能） 自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるときも、文章の種類や文体、語句等の表現の仕方を工夫する。（思考力・判断力・表現力） 自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるときも、文章の種類や文体、語句等の表現の仕方を工夫しようとする。（主体的に学習に取り組む態度） 	<ul style="list-style-type: none"> 新聞を読み、キーワードを示し書評を書く。 一人1台端末の活用 	○			<ul style="list-style-type: none"> 引用の仕方や出典明示の仕方、それらの必要性について理解を深め使うことができる。（知識・技能） 自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるときも、文章の種類や文体、語句等の表現の仕方を工夫することができる。（思考力・判断力・表現力） 自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるときも、文章の種類や文体、語句等の表現の仕方を工夫しようとしている。（主体的に学習に取り組む態度） 	○	○	○	9
	定期考査					○	○		1	
合計										70